

フォト スケッチ

PHOTO SKETCH



1月30日～2月14日
第3回おおたわら美術館
彫刻家 日原公大(ひはらこうだい)展
(那須与一伝承館 多目的ホール)

市内在住の彫刻家日原公大氏の作品11点が展示・公開されました。8日には、金丸小学校の全児童が見学を訪れ、1・2年生は自分の好きな作品を選んで熱心にスケッチしたり、感想を書いたり、日原先生に直接質問したりするなど、生の芸術に触れる貴重な体験をしました。



1月26日・27日
第56回文化財防火デーに係る消防訓練
(那須神社 ほか)

法隆寺金堂の焼損を機に始まった「文化財防火デー」。市内でも大田原地区広域消防組合によって、国宝のある笠石神社や県指定文化財の那須神社、大雄寺(たいおうじ)などで消防訓練が行われました。



2月8日・9日 出前炭焼き体験
(福原小学校)

県内で地球温暖化防止活動に取り組む「とち木(ぎ)の会」の協力で、福原小学校の全児童が炭焼きを体験しました。移動式の炭焼き窯に、木や竹のほか、みかん、バナナ、大根なども投入。1日火を入れ、翌日には真っ黒にできあがったみかんなどの炭に、児童からは驚きの声と歓声が上がりました。



2月3日 豆まき
(のぎき保育園)

園児は自分で作った鬼のお面をかぶり、節分にちなんだ歌を楽しく歌った後、鬼役と豆をまく役の二役を交互に体験しました。鬼役の園児が「鬼だぞー!」と脅かすと、豆まき役の園児は「きゃー」とはしゃぎながら、当たっても痛くないよう、やさしく豆を投げて鬼退治をしました。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係 TEL(23)8700 までご連絡ください。



1月23日「親子で味噌づくり」体験教室
(親園農村環境改善センター)

今年で7回目を迎えた農村生活研究グループ協議会主催の味噌づくり体験教室。10組24名の親子が参加しました。子どもたちが大豆と麴(こうじ)を手で混ぜ合わせ、お父さん・お母さんが機械で豆をすりつぶし、親子で協力して作業を進めました。この日出来上がった味噌は、夏過ぎまで発酵が必要で、食べられるようになるのは秋になってから。どんな味になるか今から楽しみです。